

看護研究で念頭に置いておきたい 報告ガイドライン

本号では、看護研究に取り組む上で念頭に置いておきたい30の報告ガイドラインを紹介します。

紹介ページでは、報告ガイドラインごとに関連情報の入手方法を掲載しています。

表の見方は、以下をご参照ください。

公式ウェブサイト	EQUATOR Network への収載	チェックリスト	E&E	日本語訳
○	○	○	○	○

公式ウェブサイト(報告ガイドラインに関する情報が掲載されている公式ウェブサイトの有無)

EQUATOR Network への収載(<https://www.equator-network.org>への掲載の有無)

論文の書誌情報、チェックリスト・E&Eの有無や入手先、公式ウェブサイトのURL、extensionsの情報などが掲載されています。

チェックリスト・E&E(チェックリスト・E&Eの有無)

報告ガイドラインの開発論文内に掲載されている場合と、論文とは別に発表されている場合があります。

日本語訳(チェックリストまたはE&Eのいずれかの日本語訳の有無)

本特集では、公式ウェブサイトならびにEQUATOR Networkにおいて収載がみられない場合は×としていますが、日本語で該当ガイドラインの紹介がある場合は、「ガイドラインの入手方法」に記載しています。報告ガイドラインによって、翻訳はチェックリストのみで、E&Eは翻訳されていない場合もあります。なお、日本語訳の公開後、翻訳元の報告ガイドラインが改訂されている場合もあります。日本語訳を利用する際は、公式ウェブサイトやEQUATOR Networkで最新版かどうか確認することを推奨します。

*掲載順は、前稿の表1、表2(89-94)にて紹介されている順番に準じています。